

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 2 4	認知症サポーター養成講座を知らない人が多い、興味がない。興味をもってもらうには？	認知症サポーター養成講座を地域で開催する。	亥の子谷コミュニティセンターと、自治会、家族会ともに、話し合いを進めていこうと思います。	12ヶ月
2	2 4	「めいの家」に行けばなんとかなると言われるには？	「めいの家に行けば話を聞いてくれる」場所になる。	門は広く開け、地域に必要とされる場所になるためのコミュニケーション。	12ヶ月
3	4 10	家族会とのつながりを深めるには？	家族会と共に協力し、理解し合える関係になる。	行事や運営推進会議を通して交流の場を多く持つ。	12ヶ月
4	5 13 14	介護力をつけるには？	「もし私だったら」と考えてみる。	「もし私だったら」どうしたいか、どうしてほしいか。まず、自分が入りたい施設を考える	12ヶ月
5	33	終末期に胸を張るには？	看取ることを誇れる人になる。	家で亡くなるのと同じようにめいの家で終末を迎えることを、自然な事と受け入れ、心身ともに安楽な状態で一緒にできる介護士になる。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。